

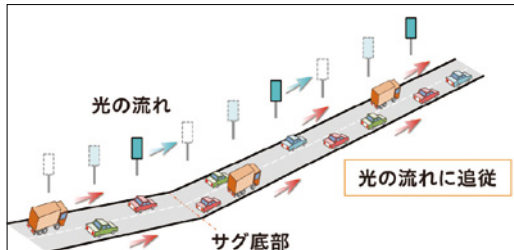


渋滞対策

阪神高速グループでは、阪神高速道路のネットワークの拡充・強化に加えて、交通運用や情報提供の充実、工事の集約・短縮などによる渋滞対策にも取り組んでいます。

速度回復誘導灯の設置

勾配が下りから上りへと変化するサグ部では、無意識に速度が低下してしまいます。そのような場所での速度低下の抑制や、渋滞中の速度回復を促すために、等間隔に設置した点滅灯を一定速度で流れるように、連続的に点灯させる「速度回復誘導灯」を現在全線で5箇所を設置しており、一定の効果が確認されています。引き続き、設置箇所を増やすことやさらなる効果向上に向けて検討しています。



速度回復誘導灯の効果(イメージ)



速度回復誘導灯を設置した区間



3号神戸線(東行)深江サグ部付近における速度回復誘導灯の設置



11号池田線(南行)塚本合流付近における速度回復誘導灯の設置

VOICE

お客さまに快適な走行を提供するために

阪神高速では、速度回復誘導灯以外にも渋滞対策としてソフト的な取り組みも行っています。2022年度には経路分散を目的として、3号神戸線京橋出口から5号湾岸線への乗継広報動画を、社員自らの手で作成してYouTubeにアップロードしました。引き続き渋滞対策に役に立つ動画を作成していく予定です。次回は渋滞を発生させにくくするような運転手法のアニメーション動画を作成し、公開予定となっています。ぜひ動画をご視聴いただき、快適な阪神高速道路でのドライブライフをお楽しみください。



計画部調査課
熊谷 泰知